

軽くて強い！電界で進化した両面強化ガラスソリューション

新技術の概要

電界印加法によるイオン交換処理でガラス表面を強化するガラスの化学強化法

技術の詳細

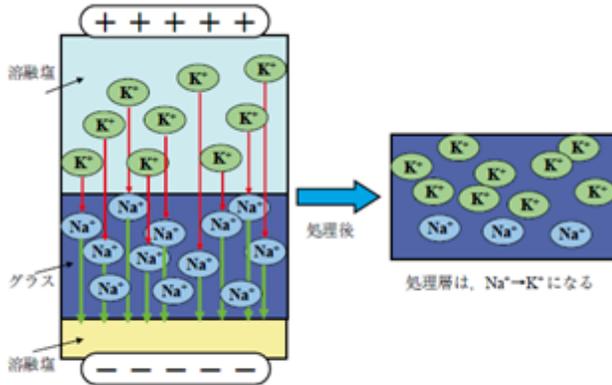


図1 電界印加法によるイオン交換処理の模式図

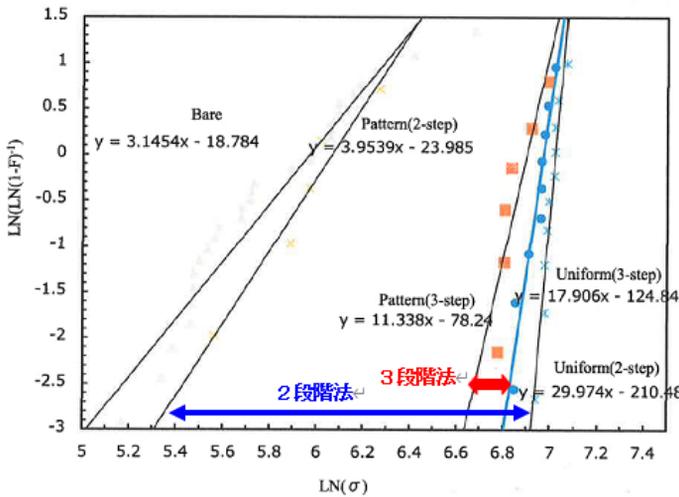
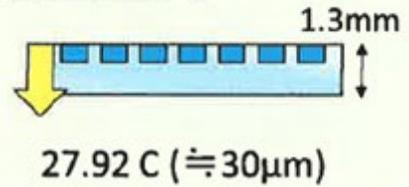
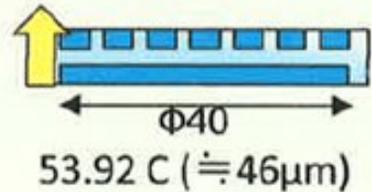


図3. イオン交換処理ガラスの曲げ強度（ワイブルプロット）

1st : Pattern



2nd : Uniform



3rd : Uniform

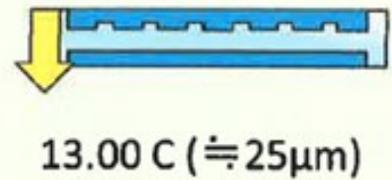


図2. 3段工程イオン交換法の模式図

本技術のアピールポイント

- ・安価なソーダ石灰ガラスの強化に適用可
- ・両面の強度の差異を大きく低減
- ・2mm以下の薄い強化ガラスの作製が可能
- ・高信頼性強化（ばらつきが小さい）を実現

用途分野

- ・自動車用途（車重低減）
- ・建物・構造用途（重量軽減）
- ・超高強度が必要な特殊用途

特許情報

発明の名称：両面化学強化ガラス板、その製造方法、並びに両面化学強化ガラス板を含む製品

発明者：矢野哲司、永井生、岸哲生

特許番号：7401886

整理番号：18T118